

---

# いなキャラ！ドッキドキでGO！～転校生はキャラ持ち化身持ち！？～

天空 翼

---

タテ書き小説ネット Byヒナプロジェクト

<http://pdfnovels.net/>

## 注意事項

このPDFファイルは「小説家になろう」で掲載中の小説を「タテ書き小説ネット」のシステムが自動的にPDF化させたものです。この小説の著作権は小説の作者にあります。そのため、作者または「小説家になろう」および「タテ書き小説ネット」を運営するヒナプロジェクトに無断でこのPDFファイル及び小説を、引用の範囲を超える形で転載、改変、再配布、販売することを一切禁止致します。小説の紹介や個人用途での印刷および保存はご自由にどうぞ。

### 【小説タイトル】

いなキャラ！ドツキドキでGO！〜転校生はキャラ持ち化身持ち！??〜

### 【Nコード】

N4254Z

### 【作者名】

天空 翼

### 【あらすじ】

ある日、雷門に転校してきたのはなんと天馬の親戚でクール&スパイシー不良少年！？雷門に新たな風が吹く！！

転校生はクール&スパイシー不良少年!?

雷門中に転校生が来た。

「聖夜学園中から来た星空きらら君だ。きらら君、あいさつを。」

先生に言われ少年きららは教室を見渡す。

「星空きらら。よろしくつ。」

ぶっきらぼつにそれだけを言う。

「そ、それだけ?」

「他に話さなきゃいけないのかよ?」

聖夜学園中での彼の異名は…『クール&スパイシー不良少年』

「キヤアアアア!カッコいいー!!」

「チツ、とにかく俺の席は?」

「あ、ああ、松風の後ろだ。」

「了解。」

きららはそのまま天馬の後ろに座り頼杖をついて外を見やる。

「あ、あの…」

「何？」

「あぁっと……」

「用がないなら話しかけないでよ、オチビさん。」

「な!？」

横目で天馬を見ながらそう彼は言った。

## 新入部員と心臓に悪い出来事

きららは校舎の影で携帯電話を取り出しどこかへと電話した。

『お、きららー！』

「よお、空海。」

『どーしたんだとっせん！』

「あいつかわらず無駄に元気だな…。報告だ、松風天馬にはまだしゅごキャラはいない。それにしゅごたますら生まれていない。」

『マジか！？じゃあ何で《やつら》はそんなやつ狙うんだろっな？あ！報告はいいから、そっちで友達できたかー？』

「報告はいいって…俺があのおるせえやつら振り切るのにどれほど苦労したと思っただやがる！！っーか友達なんてできるわけねえだろっが…」

『まあその性格じゃなくっちはできたぜ！三国ってやつ！あ、あとそいつサッカー部に入ってるんだぜ！ラッキーだよな〜ターゲツトと同じ部活だぜ？これで出だしは好々（ブチッ）』

きららは強制的に電話を切り教室に戻った。

サッカー部

「ううん、やっぱり似てるよね」

「うんうん。」

ユニフォームを着た天馬と親友の信介が腕を組んで考え込んでいた。

「でも、俺あの転校生に見覚えなんてないよ?」

「ええ〜!あんなに似てるんだもん。絶対天馬の親戚か兄弟だと思っただけど…」

「どうしたんだ?」

そこにサッカー部のキャプテンである神童拓人とその友人の霧野蘭丸がやって来る。

「あ、キャプテン！実は今日、僕らのクラスに転校生が来たんですよ！で、その転校生つてのが天馬にそっくりなんです！というか瓜二つで、あんまりにも似てるんで」

「信介が俺の親戚か兄弟じゃないかって、でも俺あの子に見覚えないんだよな」

「天馬そつくりの転校生か、気になるな、なあ神童？」

「ああ。」

「あ、でもその子すつごく性格悪いんですよ！」

天馬が頬を膨らませて言う。

「あまりにも似てるから俺、話しかけたんですけどそしたらその子、『用がないなら話しかけないでよ、オチビさん』って言ったんです！俺とそんなに変わらないのにいいいい！……」

天馬はウガアツと怒り出す。

「……ア、アハハハ……」

その光景に3人は苦笑いするしかなかった。そこに円堂監督がやって来ていったんその話はお開きとなった。

「今日は新入部員が来たぞー！」

円堂のその言葉に全員が湧く。

「誰だろっ新人部員って!」

「ゲツ!」

天馬はその新人部員…の連れてくる人間を見たたん嫌そうな顔になる。

「新人部員の」

「相馬空海でーっす!よろしくっ!」

聖夜学園中の制服を着て緑のガーディアンケープを着用した空海だった。

「今制服が届いてなくてさ〜こんな格好で悪いけど…。あ、こいつは「話せ馬鹿っ!」今日一緒に転校して来た星空きらら!俺の後輩なんだ〜」

「死ねっこの馬空海!」

空海に押さえつけられたきららはジタバタと暴れる。

「口は悪いけど根は良い奴だからよろしくなっ!」

「この馬空海がああ!」

「のわぁ!?!」

空海の拘束から解放されたきららが空海を地面に押し倒し顔の横の地面を拳で殴る！

ドゴオッ！

「「「!?!?!?」「「「

その場にいた全員が驚く。  
なにせ、きららの拳は地面にクレーターを作っていたのだから。

「空海……」

きららの低い声が響く。

「三択やるぜ……。10000分の9999殺しか、10000分の9999殺しか、10000分の9999殺しか、10000分の9999殺しか……」

「どれも変わらねえじゃんか！悪かった！俺が悪かった！嫌がるお前を無理やり連れてきた俺が悪かったから!!」

「ニッコ」

「許すという選択肢は……?」

「無いに決まってるじゃん」

きららはそのまま空海に手刀を喰らわせるところかへと引きずって



「「は、はい……」」

神童と霧野は一度でも天馬似の転校生に会ってみたいと思った数分前の自分を呪ったのだった。

こんなに心臓に悪い思いをするのなら…

( (会いたくなかった…!!) )

## PDF小説ネット発足にあたって

PDF小説ネット（現、タテ書き小説ネット）は2007年、ルビ対応の縦書き小説をインターネット上で配布するという目的の基、小説家になるうの子サイトとして誕生しました。ケータイ小説が流行し、最近では横書きの書籍も誕生しており、既存書籍の電子出版など一部を除きインターネット関連に横書きという考えが定着しようとしています。そんな中、誰もが簡単にPDF形式の小説を作成、公開できるようにしたのがこのPDF小説ネットです。インターネット発の縦書き小説を思う存分、堪能<sup>たんのう</sup>してください。

---

この小説の詳細については以下のURLをご覧ください。  
<http://ncode.syosetu.com/n4254z/>

---

いなキャラ！ドッキドキでGO！～転校生はキャラ持ち化身持ち！？～

2011年12月29日15時45分発行